

プレスリリース

2003年12月18日

BASF ティコナ社のナイロン 6,6 エンジニアリング・プラスチック事業を買収 ～北米のナイロン 6,6 市場でのポジションを強化～

BASF (本社 ドイツ・ルートヴィヒスハーフェン)は2003年12月31日付けで、セラニーズ AG (本社 ドイツ・クロンベルグ)のテクニカル・ポリマー事業部門会社であるティコナ社 (本社 米国 ニュージャージー州、2002年の同事業の売上高は約4,500万ユーロ)を買収します。

今回の買収には、製造拠点、設備、関連資産は含まれておらず、ティコナは、事業の譲渡期間の契約に準じ、テキサス州ビショップ市とケンタッキー州フローレンス市の各拠点で、Celanese®ナイロン 6.6 製品を生産し、BASF に供給する事になります。

今回の買収は、特に重要であるナイロン 6,6 の北米市場における、BASF のポジション強化を目的としたものです。BASF は今年5月にも、米国ハネウェル社のエンジニアリング・プラスチック事業を買収し、新規市場への参入を果たすとともに、自社製品群を拡大してきました。

一方ティコナは、ナイロン 6,6 事業を売却することで、同社が強力なリーダーシップを発揮する中核事業に特化します。

BASF のパフォーマンス・ポリマー事業本部プレジデントのライマー・ヤーンは今回の買収について、「BASF は、世界中のお客様から選ばれるエンジニアリング・プラスチック・サプライヤーとなることを目標としています。ティコナ社のナイロン 6,6 事業の買収は、BASF が提供するさまざまな製品ソリューションを補完し、強化します」と述べています。

セラニーズ AG のマネージメント・ボード・メンバーであり、ティコナ社社長であるリンドン・コール氏は、売却の理由について、「ナイロン 6,6 事業の売却は、世界市場においてリーダー的地位を持つ製品に特化するというセラニーズの全社的な戦略をさらに一歩前進させるものです。ティコナのナイロン 6.6 事業は、長期的に私たちの戦略的目標を達成する上で十分な規模を備えていません」と話しています。

ティコナとBASF は、今回のナイロン 6,6 事業再編を万全に進めるべく準備を整えており、今後とも質の高い顧客サービスと円滑な製品提供を続けてまいります。

ナイロン 6.6 樹脂は通常、高温/低温での強度、優れた耐衝撃性、機械的物性、保持率、耐薬品性、耐摩耗性を備え、薄くても頑丈な形に成形されます。ナイロン 6,6 の一般的な用途としては、マニホールド、コネクタ、冷却システム、トランスミッション部品、パワーステアリング及びブレーキ液タンクなどの自動車用部品や消費財、家庭用品、玩具、家電用品、ポンプ、モノフィラメントなどがあります。

News
Release

Información
de Prensa

Press-
information

Informação
de Imprensa

報道情報

ПРЕСС-
ИНФОРМАЦИЯ

Siaran
Akhbar

Communiqué
de presse

新闻信息

Presse-
meddelelse

Presse-
Information

■ BASF Group について

BASF (ビーエーエスエフ)は、原油と天然ガスの他、化学品、プラスチック、高機能製品、農薬、ファインケミカル等の高付加価値製品をお客様に提供する世界の化学業界のリーディング・カンパニーです。BASF の統合生産 経営システムは、ドイツ語の「フェアブント」として知られ、同社の特異な強みであり、コスト面での優位性と競争力をもたらしています。BASF は「持続可能な発展」の基本方針に則って企業活動を行っています。2002 年度は約 320 億ユーロ (約 340 億ドル)の売上高を計上し、世界で 8 万 9000 人の従業員を抱えています。BASF の株式はフランクフルト (BAS)、ロンドン (BFA)、ニューヨーク (BF)、パリ (BA)、チューリッヒ (BAS)の各株式市場において取引されています。同社のインターネットホームページアドレスは：www.basf.com です。BASF ジャパン (株)のインターネットホームページのアドレスは：www.basf-japan.co.jp です。

■ セラニーズ社について

セラニーズ社 (www.celanese.com)は、グローバルレベルの化学メーカーです。主力製品と世界トップクラスのプロセス技術で市場をリードしています。同社の事業は、アセチル製品、化学中間体、アセテート製品、テクニカル・ポリマー・ティコナ、高機能製品の 5 つのメイン事業で構成されています。2002 年のセラニーズ社の売上は約 43 億ユーロ、従業員数は 1 万 700 人でした。北米、欧州、アジアを中心に、世界 10 カ国に 24 の生産設備と 6 つの研究センターがあります。株式は、フランクフルト証券取引所 (証券取引コード :CZZ)およびニューヨーク証券取引所 (証券取引コード :CZ)で取引されています。

■ 本件に関するお問合せ先

BASF ジャパン (株)
コーポレート・コミュニケーションズ
田所
TEL 03-3238-2341

BASF ジャパン (株)
コーポレート・コミュニケーションズ
住所 : 〒 102-8570 東京都千代田区紀尾井町 3-3
電話 :03-3238-2376
Fax :03-3238-2514
<http://www.basf-japan.co.jp>